

第3回蚊アンケート結果

鴨志田緑自治会

	実施内容	誰が施行するか（労力）	費用	効果	対策部の見解	アンケート結果		
						回答数 (228) *1	%	全戸の割合% (320)
A案	自治会負担で道路・宅地内雨水マスを業者に委託して清掃する 推定計500箇所をバキュームカーで水・土砂・枯葉等を吸い取る	業者	A社 1回5百箇所 400万円 (約12,500円/戸) B社 宅地内のみ 3百箇所1回 180万円 (約5,600円/戸)	1回の実施では一時的・短期的効果はあるが、持続しない。複数回実施しないと蚊の産卵が繰り返される。1回だけの実施では夏の間、各戸によるバケツ等でマスへの注水が必要となる。	高額のコストにもかかわらず、効果がうすい。土木事務所、業者とも蚊駆除としてはお勧めしないとのことである。	0	0	0
B案	木栓・網・ガムテープなどで宅地内雨水マスの穴をふさぐ	自治会役員・蚊対策委員・有志者または各戸	安価である 自治会負担または各戸負担	道路の雨水マスは穴をふさぐことができない	A案同様に効果がうすい。道路雨水マスへの注水等が必要	1	0.4%	0.3%
C案	「昆虫成長制御剤」の道路・宅地内マスへの投入を一夏3～4回自治会の手で実施する	自治会役員・蚊対策委員・有志者	1箱1千錠 12600円 (1マス1錠投入) (約39円/戸)	実施後、次の降雨まで有効である。一夏3～4回実施すれば一夏中効果があると考えられる。	人畜無害、環境に影響のうすい薬品であるので、蚊駆除に適している。安価である。	91	39.9%	28.1%
D案	自治会として同制御剤の投入を業者に依頼する（実施3～4回）	業者	C社 一夏2～3回 50万円 (約1,560円/戸) D社 1回7～8万円 (約220～250円/戸)	同上	費用は掛かるが、自治会の労力は不要。	101	44.3%	31.6%
E案	蚊の駆除は各戸に任せる。各戸のできる駆除方法は、自治会で広報する	各戸	各戸負担	実施状況により効果不明である	地区全体をカバーしなければ効果はないが、一部の実施にとどまる可能性がたかく、効果は期待できない。	37	16.2%	11.6%

*1 C, D案に二軒のダブリがあるため合計より「2」だけ少ない。又、%も合計すると100.8%になる